

■要安全確認計画記載建築物の耐震診断結果一覧表（山口県所管分）

令和2年5月29日現在

No.	建築物の名称	建築物の位置	建築物の主たる用途	耐震診断の方法の名称	構造耐力上必要な部分の地震に対する安全性の評価の結果	耐震改修等の予定		備考
						内容	実施時期	
1	久保公民館	下松市大字河内583番地1	公民館	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」（2001年版）	$I_s/I_{s0}=1.13$ $C_{TU} \cdot S_D=0.89$	-	-	耐震改修済 U(用途指標)=1.25
2	柳井健康福祉センター	柳井市古開作中東条658-1	保健所	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」（2001年版）	$I_s/I_{s0}=0.45$ $C_{TU} \cdot S_D=0.28$	除却	令和2年4月（着工） 令和3年3月（完了）	U(用途指標)=1.25
3	平生まち・むら地域交流センター	熊毛郡平生町大字平生村178	集会所	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」（2001年版）	$I_s/I_{s0}=1.00$ $C_{TU} \cdot S_D=0.62$	-	-	旧名称：平生町中央公民館 耐震改修済 U(用途指標)=1.25 地域づくり活動及び生涯学習活動を推進する施設

附表 耐震診断の評価の結果と構造耐力上主要な部分の地震に対する安全性の評価

耐震診断の方法の名称	構造耐力上主要な部分の地震に対する安全性		
	I	II	III
一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」（2001年版）	$l_s/l_{so} < 0.5$ 又は $C_{TU} \cdot S_D < 0.15 \cdot Z \cdot G \cdot U$	左右以外の場合	$1.0 \leq l_s/l_{so}$ かつ $0.3 \cdot Z \cdot G \cdot U \leq C_{TU} \cdot S_D$

I 大規模の地震の震動及び衝撃に対して倒壊し、又は崩壊する危険性が高い。

II 大規模の地震の震動及び衝撃に対して倒壊し、又は崩壊する危険性がある。

III 大規模の地震の震動及び衝撃に対して倒壊し、又は崩壊する危険性が低い。

(*) 震度6強から7に達する程度の大規模の地震に対する安全性を示す。

いずれの区分に該当する場合であっても、違法に建築されたものや劣化が放置されたものでない限りは、震度5強程度の中規模地震に対しては損傷が生ずる恐れは少なく、倒壊するおそれはない。

(*) 上記に掲げる耐震診断の方法のうち、一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」（2001年版）の方法における安全性の区分については、特記なき限り、Z(地域指標)=0.8、G(地盤指標)=1.0、U(用途指標)=1.0として算定